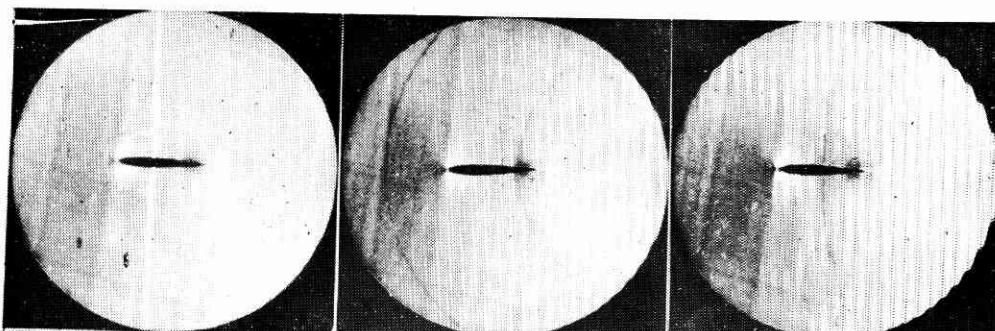


翼型 NACA 0012 を過ぐる遷音速流

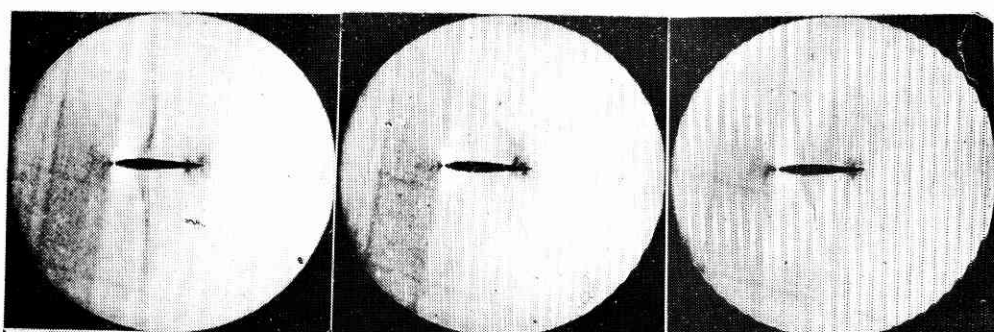
(説明は本文 20 頁参照)



I. $M=0.77$ 0

II. $M=0.77$ 100 μ sec

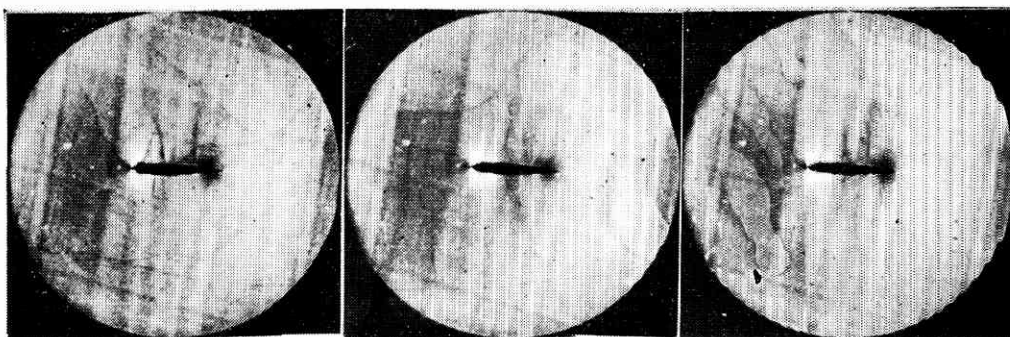
III. $M=0.77$ 210 μ sec



IV. $M=0.77$ 350 μ sec

V. $M=0.77$ 410 μ sec

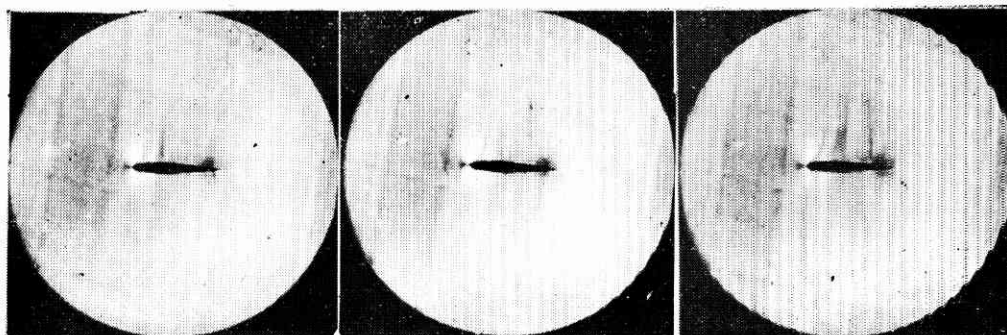
VI. $M=0.79$ 930 μ sec



VII. $M=0.77$ 840 μ sec

VIII. $M=0.77$ 920 μ sec

IX. $M=0.77$ 930 μ sec

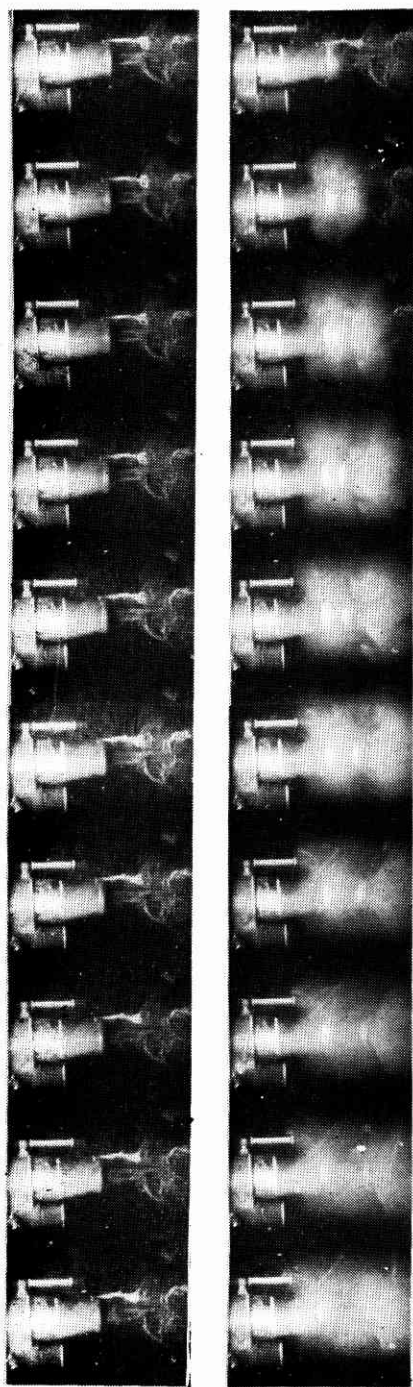


X. $M=0.79$ 410 μ sec

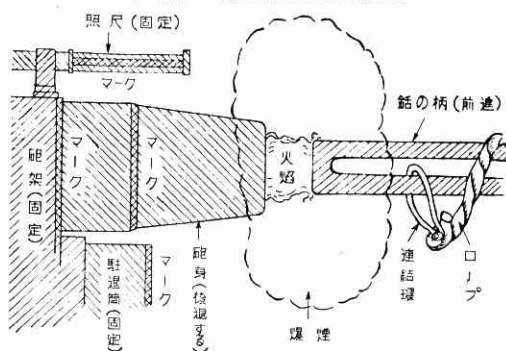
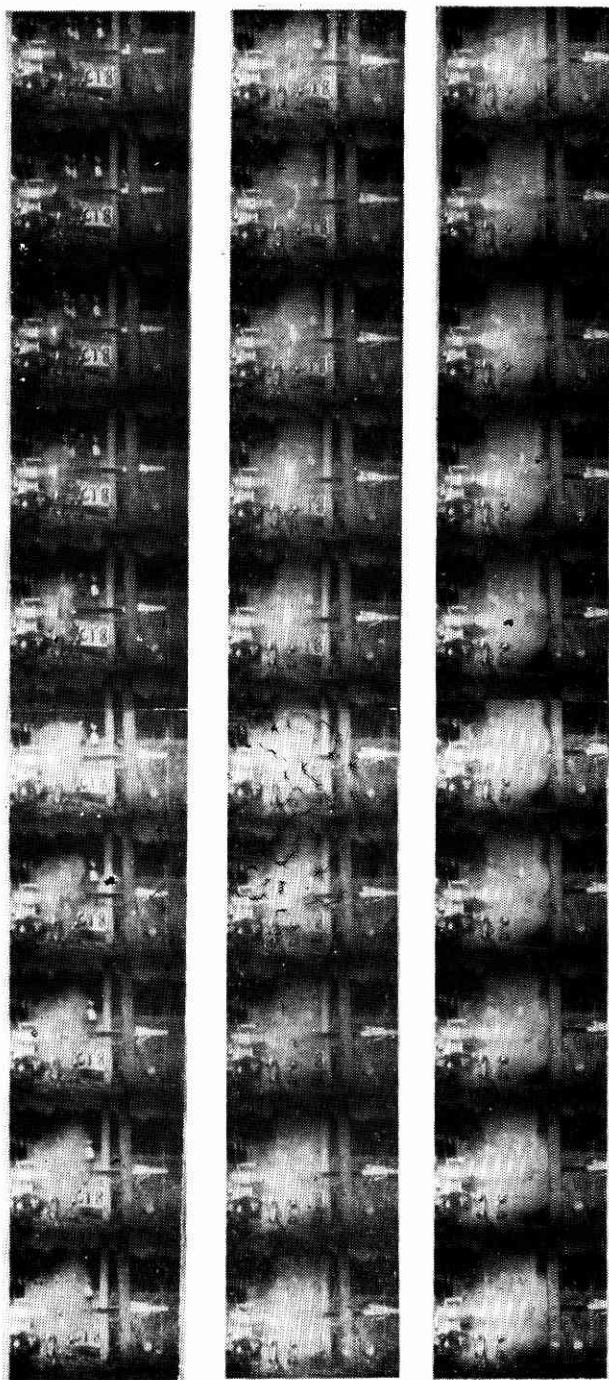
XI. $M=0.79$ 760 μ sec

XII. $M=0.79$ 930 μ sec

(A)



(B)



↑ 捕鯨砲の発射瞬間

Fastax 高速カメラを使用, (A) (B) いずれも毎秒 3,600 駒の速度。

← 捕鯨砲発射間の一駒 (表紙写真説明)

砲口附近を 101 mm 望遠レンズを使用した高速度カメラで毎秒 3,600 駒の速度で撮影した連続の画面 (A) より一駒 (2 行目上から 3 駒目) を抜き出し拡大したものである。銃の柄の最後部が砲口からわずかに離れた瞬間で、砲口からは明るい火焰が吹き出し柄底にあたっている。